

～公民連携による遊休資産の民間活用～
旧内浦小学校プール跡&西浦地区市有地の活用が始まります

要 旨

本市では、公共施設の最適化（いわゆる公共施設マネジメント）によって、本来の行政目的を終えた施設又は余剰スペース等について、民間活用の可能性を探るとともに今後の活用方針を定めることを目的とした「沼津市提案型公民連携制度」を平成30年度から実施しています。このたび本制度を通じて新たに2件の活用が始まることをご報告いたします。

概 要

案件① 旧内浦小学校プール跡を活用した海ぶどうの養殖場

1 事業者 Rカンパニー株式会社(会社所在地:駿東郡長泉町)

代表取締役 永井 良太

※沖縄県宮古島市で4年前から海ぶどうの養殖をしており、本件は2施設目となります。

2 施設名 永井水産

3 所在地 沼津市内浦三津 249-1、249-2

4 概 要 海ぶどうの養殖、出荷販売(7月末から生産開始予定)

案件② 西浦地区市有地を活用したキャンプ場

1 事業者 株式会社pura vida(会社所在地:沼津市)

代表取締役 堀江 和未

※東京都立川市において株式会社FORIEを経営。上記事業者は、本事業を運営するための現地法人となります。

2 施設名 オートキャンプもぐら

3 所在地 沼津市西浦河内字大登 536 番 57 他

4 概 要 キャンプ場(7月23日から一部エリアをプレオープン)

お問い合わせ先

沼津市役所 都市計画部 まちづくり政策課

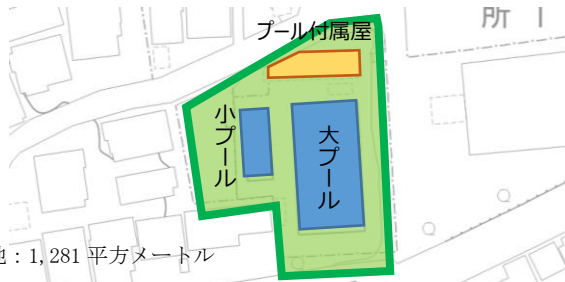
直通:055-934-4886



概要

本物件は、令和2年度末をもって廃止された旧内浦小学校プール跡であり、「沼津市提案型公民連携制度」により民間活用の可能性を検討した上で、内浦の地域資源を活用し、地域活性化につながることで、独立採算であることを要件に本物件を活用する事業者の募集を行い、沼津の海水で海ぶどうを養殖し出荷する施設として提案したRカンパニー(株)を優先交渉権者として選定しました。その後、地元説明会や関係団体との協議等を経て、令和4年4月に土地建物賃貸借契約の締結に至りました。

物件情報



土地：1,281 平方メートル

建物：鉄骨造平屋建、延床面積 57.0 平方メートル、昭和 47 年建築



現況写真



令和3年7月時点



令和4年7月時点

連絡先

担当者: 場長 庄司昌弘(連絡先 090-6588-9808)

※最初の植え付け時には、2017年度沖縄県産海ブドウ品評会で優秀賞を受賞された長崎輝義氏よりご指導をいただく予定です。(日程調整中)

参考画像



概要

本物件は、平成 24 年に沼津市へ寄附された西浦地区の広大な土地の一部であり、「沼津市提案型公民連携制度」により民間活用の可能性を検討した上で、自然環境に配慮しつつ西浦地区の地域貢献や新たな魅力につながることに、独立採算であることを要件に本物件を活用する事業者の募集を行った結果、キャンプ場を主軸事業としつつ、土中環境の改善や直売所等の地域の魅力発信の場として提案した(株)FORIEを優先交渉権者として選定しました。その後、地元説明会や関係団体との協議等を経て、令和4年6月に土地賃貸借契約の締結に至りました。

施設名称

「オートキャンプもぐら」

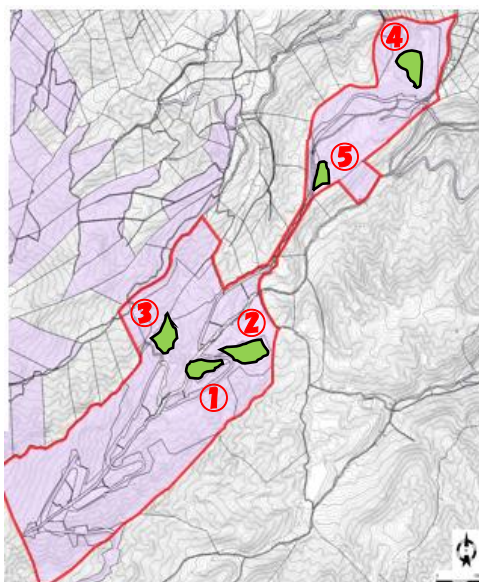
予約サイト <https://hinata-spot.me/spots/camp-mogura>



周辺地図



エリアマップ ※現時点の計画のため、今後変更する可能性あり。



①管理棟/倉庫兼工房

プライベートキャンプ区画エリア

敷地面積:約 3,300 m²

②オートキャンプエリア(プレオープン予定)

敷地面積:約 5,100 m²

③プライベートキャンプ区画エリア(プレオープン予定)

敷地面積:約 3,000 m²

④プライベートキャンプ区画エリア(プレオープン予定)

敷地面積:約 3,000 m²

⑤駐車場

7月23日より一部エリアをプレオープン

12月グランドオープン予定

(別途通知予定)

※上記以外の土地については、今後土中環境の改善や環境保全のワークショップ等にて活用予定。